

プロフィール

【講 師】

◆三崎 富査雄 株式会社野村総合研究所 コンサルティング事業本部パートナー



和歌山県生まれ。京都大学文学部卒業。1992年野村総合研究所に入社。

社会産業コンサルティング部、公共経営戦略コンサルティング部等を経て、2012年4月コンサルティング事業本部パートナーに就任。主にサービス産業（スポーツや観光、医療等を含む）に関わる政策立案や事業化支援、実行支援型プロジェクトのマネジメントを数多く担当。日本オリンピック委員会マーケティング委員や日本オリンピアンズ協会事業委員会学識経験委員などを務める。

【パネリスト】

◆川端 晴幸 大崎電気工業株式会社 代表取締役副社長



東京都生まれ。日本大学理工学部卒業。1970年 大崎電気工業に入社。1992年6月電力営業第一部長、2000年6月取締役営業本部電力一部長、2004年6月常務取締役管理本部長、2011年6月常務取締役営業本部長、2012年6月専務取締役営業本部長、2014年6月代表取締役副社長に就任。現在に至る。

2004年から2011年までOSAKI OSOL(大崎電気ハンドボールチーム)副部長を務める。

現在、(一社)東京経営者協会 経営者懇談会 企画委員、(一社)大崎エリアマネージメント代表理事を務める。

◆杉 山 茂 スポーツプロデューサー・当財団情報交流委員



東京都生まれ。慶應義塾大学文学部卒業。ディレクターとしてNHK入局。

スポーツ番組の企画、制作、取材を担当。80年代後半からオリンピックなどの放送権ビジネスを手がける。オリンピック取材冬・夏12回、88~92年スポーツ報道センター長、98年NHK退局。フリーのスポーツプロデューサーとしてJリーグ理事、2002年FIFAワールドカップ日本組織委員会放送業務局長を歴任。現在は番組制作会社「エキスプレス・スポーツ」エグゼクティブプロデューサー。

大崎企業スポーツ事業研究助成財団理事、日本アンチドーピング機構評議員、全国高体連評議員などを務めている。

【コーディネーター】

◆海老塚 修 桜美林大学 客員教授・当財団情報交流委員



東京都生まれ。慶應義塾大学経済学部卒業。1974年電通に入社。

ワールドカップや世界陸上などをはじめとするグローバルスポーツのマーケティングを担当した。国際陸連TV委員、横浜市スポーツ振興事業団評議員などを歴任。

電通退社後、慶應義塾大学大学院健康マネジメント研究科教授に就任(2017年3月退職)。

現在、日本BS放送の番組審議委員、余暇ツーリズム学会副会長を務める。

著書に「マーケティング視点のスポーツ戦略」、「スポーツマーケティングの世紀」、「バリュースポーツ」がある。